



17 の持続可能な開発目標

1. 【貧困】 貧困をなくそう
2. 【飢餓】 飢餓をゼロに
3. 【保健】 すべての人に健康と福祉を
4. 【教育】 質の高い教育をみんなに
5. 【ジェンダー】 ジェンダー平等を実現しよう
6. 【水・衛生】 安全な水とトイレを世界中に
7. 【エネルギー】 エネルギーをみんなに そしてクリーンに
8. 【経済成長と雇用】 働きがいも 経済成長も
9. 【インフラ、産業化、イノベーション】 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 【不平等】 人や国の不平等をなくそう
11. 【持続可能な都市】 住み続けられるまちづくりを
12. 【持続可能な消費と生産】 つくる責任 つかう責任
13. 【気候変動】 気候変動に具体的な対策を
14. 【海洋資源】 海の豊かさを守ろう
15. 【陸上資源】 陸の豊かさを守ろう
16. 【平和】 平和と公正をすべての人に
17. 【実施手段】 パートナリシップで目標を達成しよう

策を通して、SDGsを推進しています。

市としても、かけがえのない地球環境を守りながら、誰もが自分らしく、住みやすい社会の実現に向け、さまざまな施策を通して、SDGsを推進しています。

日本においては、2016（平成28）年5月に『SDGs推進本部』が設置され、SDGsを推進しています。

グローバル化が進む現代社会において、国境を越えて影響を及ぼす課題には、より一層、国際社会が団結して取り組む必要があります。

世界が直面する貧困や格差、エネルギー、地球温暖化などのさまざまな課題。SDGsは、これらの課題に対する『社会』、『経済』、『環境』の3つの側面から捉えた17の目標を定めたもので、2030（令和12）年までに統合的に解決しながら、持続可能でよりよい未来を築くことを目指しています。

地球の未来、考えてみませんか

最近、テレビや新聞などで『SDGs』という言葉を目にしませんか。2015（平成27）年9月に国連サミットで採択された『誰一人取り残さない』持続可能で、より良い社会の実現を目指す世界共通の目標です。今号では、SDGsの考え方などについて紹介します。